

NRIs Meeting VII報告

2023/07/27(木) 22:00-23:00 +0900

NRIs main session

(1) タイトル

タイトルは、"DATA GOVERNANCE AND TRUST FOR THE INTERNET WE WANT" である。

(2) ポリシー・クエスチョン

資源としてのデータが「新しい石油」とみなされていることを考えると、持続可能な開発にとって「データの脱植民地化」は重要か？

一部の参加者は、この質問で使われている比喩は時代遅れだと考えている。質問の最初の部分を削除し、「データの非植民地化は.....」だけで始めることを提案する人もいた。しかし、この提案は不明確であり、当初提案された質問の2つの部分は相互に関連していると考えられる者もいる。

事務局は、この質問はすでに「社会の発展と持続可能性においてデータはどのような役割を果たすか」という質問によって何らかの形で表現されており、モデレーターはセッション中にグローバル・サウスとグローバル・ノースの側面が議論されるように誘導することができるため、この質問を完全に削除することを検討することを提案した。

(3) フォーマット

主な地域からNRIに専門家を委嘱し、開場の前にステージを設けてはどうかという提案があった。WEOGの地域に関する混乱を避けるため、EGMの経験から学んだ教訓に基づき、以下のような地域区分に従うことも可能である：

- アフリカ
- アジア
- ヨーロッパ
- ラテンアメリカとカリブ海諸国
- 北アメリカ
- オセアニア

(4) モデレーター

数名の NRI から、会場およびオンラインのモデレーターの名前が提案された。事務局は、セッションのモデレーターを2名とすることでNRIが合意したことを思い出した：1名は会場での口頭討論の司会、1名はZoomチャットの司会である。

しかし、電話会議中、参加者は誰を支持するかについてコンセンサスを得られなかったため、現場で男女1名ずつが共同モデレーターを務めるセッションにする案が出された。また、1人は若者でもよいという意見もあった。

今週末までに、上記の提案について意見を述べるようNRIに呼びかけることが合意された。承認フォームは8月3日の午前中のUTCで共有される。

モデレーターについては、NRIのコア・グループ出身者である必要はなく、専門家を起用することで、知名度を上げ、より幅広いコミュニティの注目を集めることを目指すべきとの提案があった。事務局は、承認フォームが共有される前に、できるだけ早く新しい名前が提案されることを歓迎すると述べた。より多くの名前を提案したい場合は、明日google docに投稿してください。

NRIs コーディネーション・セッション

NRIsコーディネーション・セッション(90分)の議題についてアイデアが共有された。時間がないため、全NRIにメーリングリストを通じてセッションの議題について助言してもらうことに合意した。共有された中心的な提案は、WSIS+20/IGF+20の更新プロセスにおけるNRIの役割と、グローバル・デジタル・コンパクトの文脈におけるNRIの将来に焦点を当てるといったものであった。

第2回MAG会合では、リーダーシップ・パネル・メンバーをNRIsメイン・セッションおよびNRIsコーディネーション・セッションに招待するという提案が共有された。